

令和8年度 西東京市立田無第三中学校 学校経営方針（概要版）

【目指す学校像】

笑顔とまごころがあふれ、夢を育む学校

- 子どもにとって、
安心して自らの可能性を伸長できる学校
- 保護者や地域にとって、
信頼でき、協力したくなる学校
- 教職員にとって、チームの力を生かして、
主体的に課題解決できる学校

【教育目標】

- よく考えすすんで実行する人間になろう
- 思いやりのある心豊かな人間になろう
- 丈夫な体をつくり心身ともに健康な人間になろう

【育成する資質・能力】

- 課題解決に向けてやり抜く力
- 互いを尊重し協働する力
- 自律的に健康な生活ができる力

【目指す教師の姿】

生徒に寄り添い、挑戦を支援する教師

- 学び合う教師
学習・生活指導力を日々高め合う教師
- 寄り添う教師
生徒の心に寄り添い、
生徒の主体的な学びを引き出す教師
- 信頼される教師
教育公務員としての
自覚をもち、信頼される教師

【目指す生徒像】 自治：主体的に考え、自らを高め合う生徒

課題解決に向けてやり抜くことができる生徒

- 自ら課題を見付け、見通しをもって取り組む
- 学習や生活の中で、自分なりの方法を選択し、最後までやり抜こうとする
- 失敗や困難があっても、振り返りを通して次に生かそうとする

互いに尊重し、協働する生徒

- 相手の立場を理解し、思いやりのある言動ができる
- 違いを認めながら、より良い関係を築こうとする
- 集団の中で、自分の役割を果たし、協力して課題を解決しようとする

自律的に健康な生活ができる生徒

- 基本的な生活習慣を身に付け、自らの健康を管理できる
- 困ったときに助けを求めることができる
- 心身のバランスを保ち、前向きに挑戦し続けることができる

【やり抜く力を育成する方策】

- ・「目標（めあて）」と「振り返り」を位置付けた授業
- ・課題設定→計画→実行→振り返りの学習過程
- ・選択・共有・自己調整の場の設定
- ・地域人材等の活用と探究的な要素をもつ学びの充実
- ・家庭学習の指導や、補習・質問教室の充実
- ・教員の授業改善（三中学習スタンダードの確立）

【資質・能力を育成する方策】

- ・人権教育・道徳教育の充実（いじめを許さない）
- ・挨拶を柱とした生活指導の徹底
- ・対話的・協働的な学びの充実
- ・行事や生徒会活動、自治的な活動の充実
- ・地域清掃・ボランティア等の参加奨励
- ・消費者・人権・国際理解・キャリア・健康・読書の充実

【資質・能力を育成する方策】

- ・「あ・じ・み（挨拶・時間・身だしなみ）」の徹底
- ・いじめ防止基本方針に基づく組織対応
- ・いじめに関する授業（学期1回）
- ・ふれあいアンケート・面談による生徒理解
- ・「見守られ、支えられている」関係づくり
- ・自治的活動による所属感・参画意識の育成

子ども、保護者、地域から信頼される学校づくりに向けた具体的な方策

- ・生徒の安全・安心をすべてに優先させ、命を守り、事件事故の未然に防止
- ・生徒の健康管理と心地よい学習環境の整備

- ・学校情報の発信と適切な公開
- ・生徒の活動を支える計画的な予算の管理と施設の活用